

第17回

絵のまち尾道四季展

尾道を題材にした絵画作品を公募する「絵のまち尾道四季展」。昭和58年に始まり、2年に1度開催を続けて30年以上が経ちます。今回は34都道府県から520人、632点もの素晴らしい作品が寄せられました。

美術評論家や大学教授など5人の審査員による審査の結果、入賞した作品を紹介します。

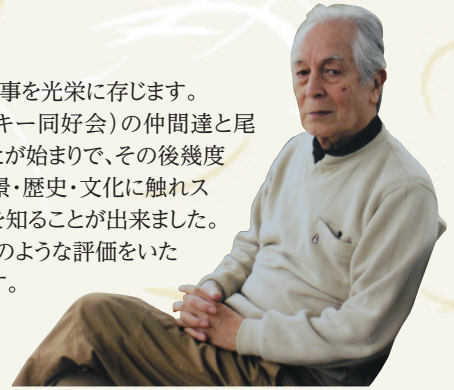
☎絵のまち尾道四季展運営委員会事務局(尾道市立美術館 ☎0848-23-2281)



「坐・千光寺山(春)」

小川公久(広島県)
アクリル

グランプリを賜りました事を光栄に存じます。
絵画グループ(クロッキー同好会)の仲間達と尾道を訪れスケッチしたことが始まりで、その後幾度か足を運ぶうち、街の風景・歴史・文化に触れスケッチを重ねる中で多くを知ることが出来ました。
御当地公募展にて、このような評価をいただき、この上ない喜びです。
これからも、更に新しい発見を体験したいと思えます。



「向島大橋と大浜崎灯台とオノミチキサンゴと海の幸」
北口久人(大阪府)
油彩



前回、自身の入選作を見る為、会期の初日に観光を兼ねて行きました。

その際の表彰式を羨ましく思い、来期にはあの席に居たいと願いつつ、海の幸に舌鼓を打ちながら観光しました。

今回の作品は、尾道の風景と、海の幸と、海の中に思いを馳せながら制作しました。結果、金賞を頂き、嬉しい限りです。



「虹色アンサンブル」
中谷梅若(山口県)
水彩



栄えある賞を頂き大変喜んでおります。

歴史ある尾道四季展に何度か挑戦したものの満足いくものとはなりません。今回、尾道の街をあらゆる角度から眺め、「一大絵巻物」の作品に仕上げるべく、油絵技法をベースに、全景を透明水彩で仕上げてみました。

これからも奇をてらわず愚直に精進して参ります。ありがとうございます。



「日々」
磯山秀夫(茨城県)
水彩



どこの港街でも見られるような光景を描いてみました。

東日本大震災の被災地の近くに住む者として(その後も各地で災害は続いています)、このような平凡な日常の光景が、いかに貴重な幸福であるかを感じずにはられません。そんな想いをこめて描いてみました。





銅賞 「そこに」
三宅正則(広島県)
油彩



銅賞 「花祭図」
磯山秀夫(茨城県)
油彩



銅賞 「尾道とサクラ」
中谷朋子(広島県)
油彩

小林和作奨励賞



「しまなみ—秋—(Onomichi)」
大羽裕也(岡山県) アクリル

尾道市長奨励賞



「〇市の〇氏」
唐見正二(大阪府) 油彩

尾道市議会議長奨励賞



「いろどりの街」
是永昭宏(広島県) 油彩

尾道商工会議所会頭奨励賞



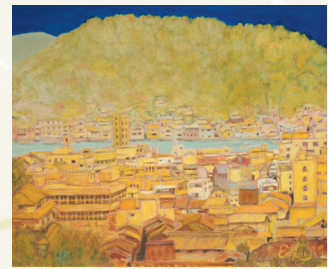
「暑い日」
松本好正(兵庫県) 油彩

尾道市教育委員会奨励賞



「尾道としまなみ」
小崎紘治(東京都) 油彩

尾道市立美術館奨励賞



「空深く秋薫る尾道」
小林 圓史朗(兵庫県) 油彩

尾道観光協会奨励賞



「作家林芙美子先生の像」
百崎三郎(愛知県) 油彩

尾道市文化協会奨励賞



「ONOMICHI SNAP(20131021T112548)」
植松 誉(静岡県) 油彩

第17回展入賞作品を掲載した
図録と絵はがきを展覧会に併
わせて販売します。

■図録 1,500円
(カラー60頁)

■絵はがき 400円
(カラー10枚入)

販売場所
市立美術館、
市内啓文社ほか



尾道本通り連合会奨励賞



「この町で」
石澤薫美(兵庫県) 油彩

尾道飲食組合奨励賞



「ある夏の風景」
田中廣文(福岡県) 水彩

尾道美術協会奨励賞



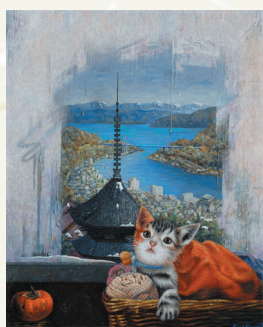
「私の街へようこそ。」
佐藤真菜(鳥取県) 油彩

尾道銀行倶楽部奨励賞



「しまなみ」
志村朋文(神奈川県) 日本画

日東電工奨励賞



「春を待つ... (ニサキちゃん)」
生田公久(大阪府) 油彩

日立造船奨励賞



「尾道春の幸」
深田佳心(山口県) その他

広島ガス奨励賞



「憩いの場」
三宅正則(広島県) 油彩

プレス工業奨励賞



「晴れ間」
溝上義則(大分県) 油彩

丸善製薬奨励賞



「リフレクション(Reflection)」
坂井幸子(山口県) 油彩

interview



審査員長
奥山民枝(尾道市立大学名誉教授)

今回はいつもと違い、写真
をそのまま引き写したよう
な絵がかなり数を減らし、代
わって、絵を描くことを充分
に楽しみ、またその喜びが観
る人にも伝わる、自由闊達な
絵が増えたように思います。
より個性的、絵画的という
印象です。忘れていた子ども
心が、絵を描く事で目覚め
たり、尾道の暮らしの情趣を写
生していた筈が、不思議な世
界に踏み込んでしまったり、
絵として現れた千変万化な
尾道の魅力を楽しみました。

作品展示期間

2月25日(土)～3月12日(日)

■入賞・秀作作品

展示場所 尾道市立美術館
(会期中無休)

■一般300円、高校・大学生200円、
中学生以下無料

※歴代グランプリ作品も併せて展示。

■入選作品

展示場所 市内商店街など

※奨励賞・秀作・入選作品は販売で
きるものもあります。詳しくは
お問い合わせください。